

仁尾八朔人形まつり2007

9月22日(土)~24日(月/祝)

仁尾町総合文化会館周辺



巖流島の決闘

仁尾町で約420年前に始まった伝統的郷土文化を復活させた八朔人形まつり。

仁尾町では、3月3日が仁尾城主の命日となるため、八朔の日(旧暦8月1日)に男子の節句と女子のひな祭りを祝っています。

このイベントは、子どもたちの健やかな成長を願って、店舗や室内に石や砂、草木などで舞台を作り、歴史上の武将にあやかる名場面を町内16カ所に再現し、展示しています。10回目の開催となる今年は、皆さんから要望の多かったスタンプラリーを復活させ、だんご馬も8カ所に展示します。また、仁尾町総合文化会館では仁尾町で活躍した中村恭安の資料展示も行っています。ぜひ、お越しください。

時間 午前9時~午後7時(24日のみ午後6時まで)

交通機関 交通機関 23日、24日はJR観音寺駅および詫間駅より無料送迎バスを運行します。22日はコミュニティバスをご利用ください。

駐車場 無料駐車場があります。会場までの無料送迎バスを運行します。

問い合わせ 仁尾八朔人形まつり実行委員会 82-2345

協賛行事 “いもがさ恭安” 公演

日時 9月17日(月/祝)

開場: 午後1時30分

開演: 午後2時

場所 マリンウェーブ マーガレットホール

料金 当日券 一般1500円 学生1200円 小学生800円
(前売券 一般1200円 学生1000円 小学生600円)

チケット販売場所 マリンウェーブ 56-5111ほか

中村恭安(いもがさ恭安)とは

- 1833年 琴平町で生まれる。
- 1852年 緒方洪庵の適塾で学び、同門の福沢諭吉をしのぎ3年にして塾監となる。「福翁自伝」に日本初のアンモニア製造の中心人物として登場。
- 1869年 商業の町として経済・文化とも西讃随一であった仁尾村で医院を開業。
- 1877年 西南役に軍医として従軍。役後、帰村し天然痘予防接種の普及や当時流行のコレラの予防と治療等に先駆的医師として地域の医療に貢献。
- 1883年 明治16年仁尾村で没。

(顕彰碑文抄)



高齢協劇団「エルダーキャッツ」の皆さん

夏休み中の広報活動
7月20日から8月31日までの午前中、「少年を守る会」会員の皆さんと、「広報車」で夏の非行防止について呼びかけを行いました。

長い夏休みが終わり、久々に子どもたちの生き生きとした姿を見かけるようになりまし。少年育成センターでは、7・8月の「夏の青少年非行防止県民運動」の期間に次のような行事を行いました。
駅前キャンペーン
7月9日朝、高瀬・三野・詫間の「少年を守る会」会員の皆さんと、「未成年者喫煙防止」を訴えるとともに、「登校中の高校生に「愛の一声」をかけました。また、駅周辺の清掃も行い環境浄化に努めました。11月には豊中・山本・財田・仁尾でキャンペーンをする予定です。

中学生の一日補導員
7月31日に、三豊市内の8中学校の生徒各校2名に一日補導員を委嘱し、高瀬駅、スーパ、三豊警察署などを訪問しました。お話を聞いたり質問をする中で、青少年の実態を学び、今後の生活のあり方を考える機会となりました。

少年育成センター

一般用	72-5039
FAX	72-5497
少年相談	72-5024

事務所が替わります
9月10日より
市役所第3庁舎(豊中)
62-1115(連絡)
62-1116(相談)

青少年をめぐる問題は後を絶ちません。そうした状況の中で青少年の健全な育成をはかるには、家庭で親子の会話を増やすことが大切であると思います。
また、保護者だけでなく地域の皆さんの温かい見守りも大切です。今後とも協力をよろしく願います。



中学生1日補導